

漁船勢力の概要

令和4年12月31日現在の漁船隻数は、8,035隻（海水動力漁船8,001隻，海水無動力漁船32隻，淡水動力漁船2隻）で前年に比べると151隻の減少となっている。

海水動力漁船についてみると、5トン未満階層は6,668隻（83%）、5トン以上階層は1,333隻（17%）と本県では5トン未満の小型漁船が大半を占めている。（4～6ページ参照）

なお、海水動力漁船の概要は次のとおりである。

(1) 船型別動向（4～6ページ参照）

5トン未満の階層は、前年と比べ147隻減少し（1トン未満で72隻減，1トン以上3トン未満で51隻減，3トン以上5トン未満で24隻減）6,668隻となった。

5トン以上20トン未満の階層は、前年と比べ5隻減少し（5トン以上10トン未満で6隻減，10トン以上15トン未満で2隻減，15トン以上20トン未満で3隻増）1,296隻となった。

20トン以上の階層は、前年と比べ2隻減少し（200トン以上で2隻減）37隻となった。

(2) 漁業種類別動向（8ページ参照）

5トン未満階層では、一本釣り漁業が3,948隻で全体の過半数を占め、次いで刺網漁業が1,097隻，魚類養殖等の雑漁業が756隻，採介藻漁業が254隻，定置漁業が136隻，ひき網漁業が135隻となっている。

5トン以上階層では、雑漁業が700隻で、以下、一本釣り漁業が244隻，刺網漁業が77隻となっている。

(3) 船質別動向（10ページ参照）

船質別には、鋼船42隻（0.5%），木船15隻（0.2%），FRP船7,944隻（99.3%）の構成となっている。

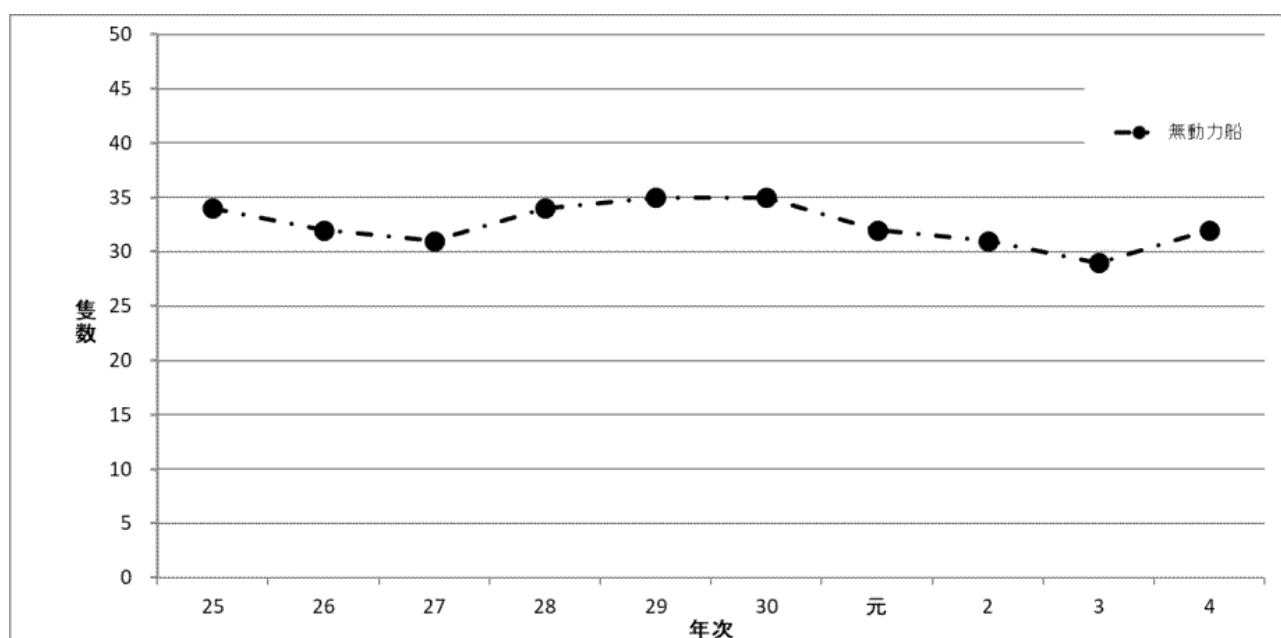
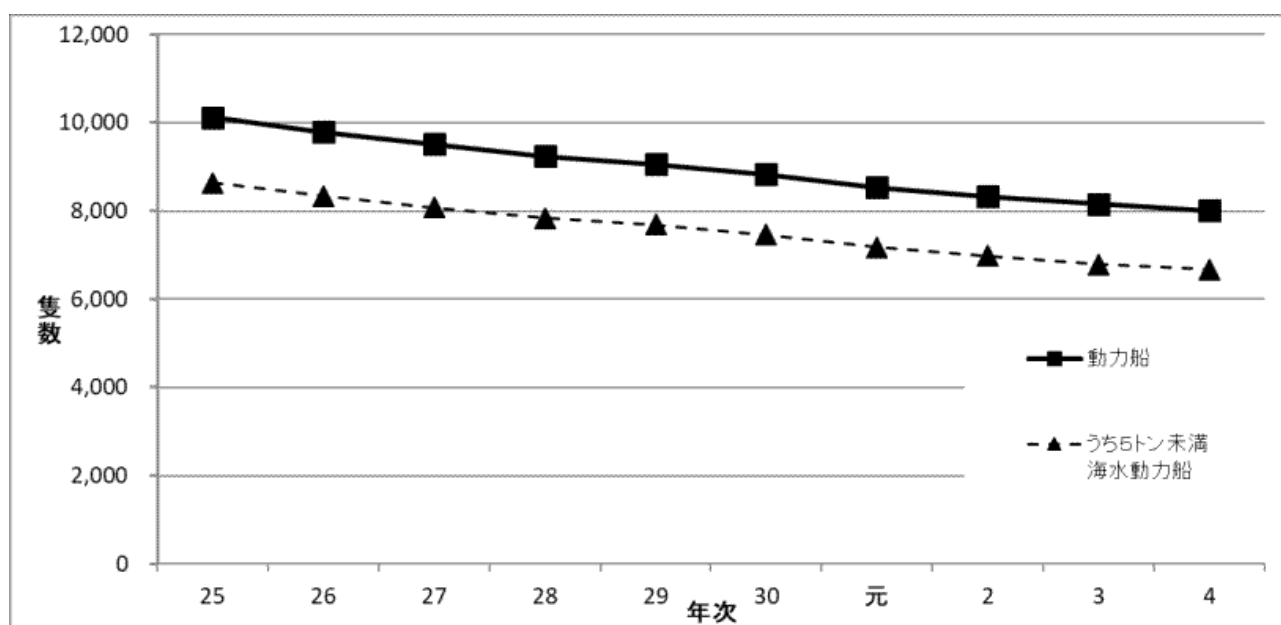
(4) 建造状況（34～35ページ参照）

令和4年の新規建造船は12隻であった。トン数別では、5トン未満5隻（41.7%），5トン以上10トン未満で1隻（8.3%），10トン以上15トン未満で2隻（16.7%），15トン以上20トン未満が4隻（33.3%）であった。

漁船の推移

(単位: 隻)

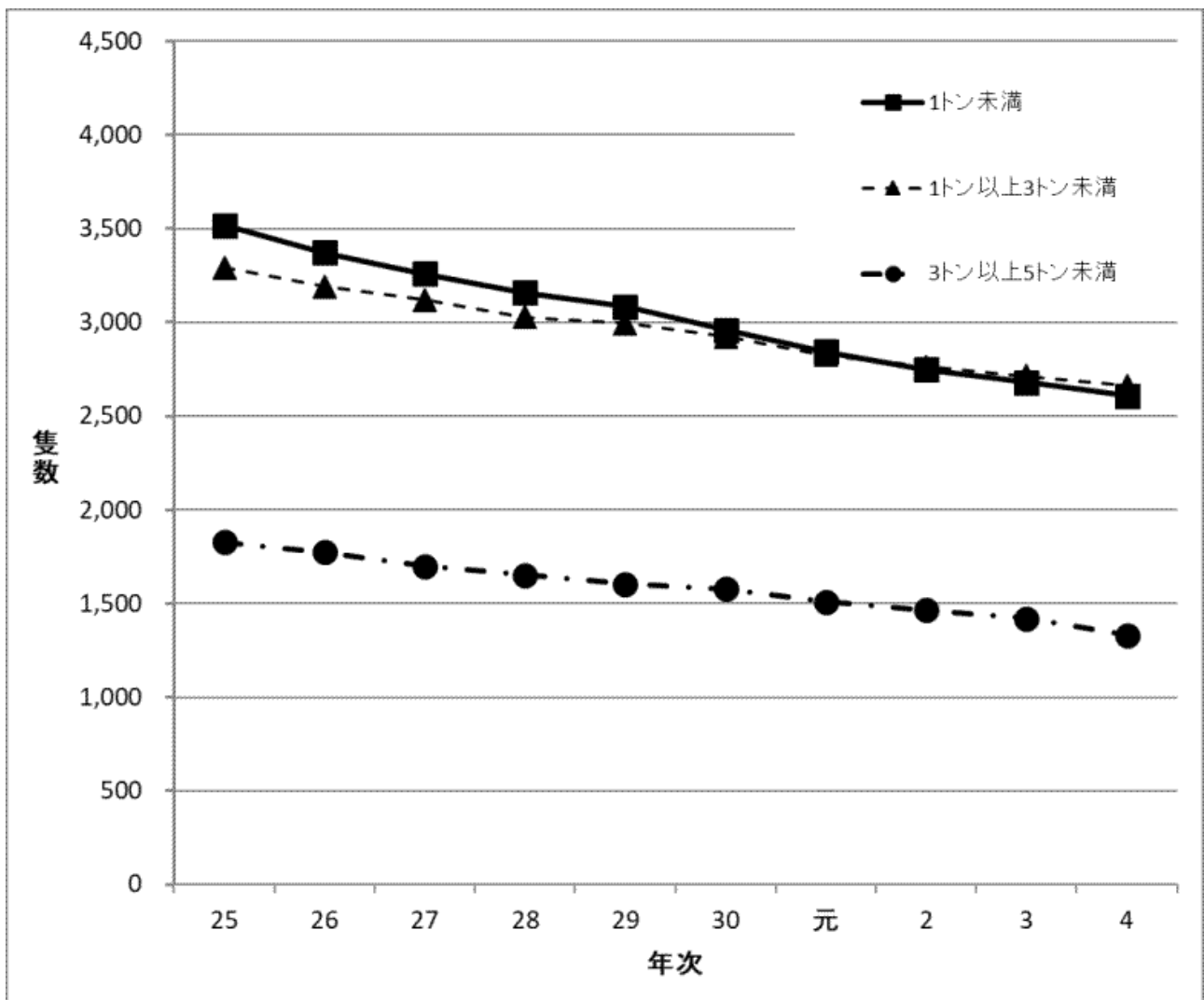
年次	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
隻数総計	10,146	9,812	9,540	9,277	9,096	8,868	8,565	8,359	8,186	8,035
動力船	10,112	9,780	9,509	9,243	9,061	8,833	8,533	8,328	8,155	8,003
うち5トン未満 海水動力船	8,636	8,335	8,078	7,840	7,684	7,463	7,178	6,976	6,815	6,668
無動力船	34	32	31	34	35	35	32	31	29	32



5 トン未満の海水動力漁船の推移

(単位: 隻)

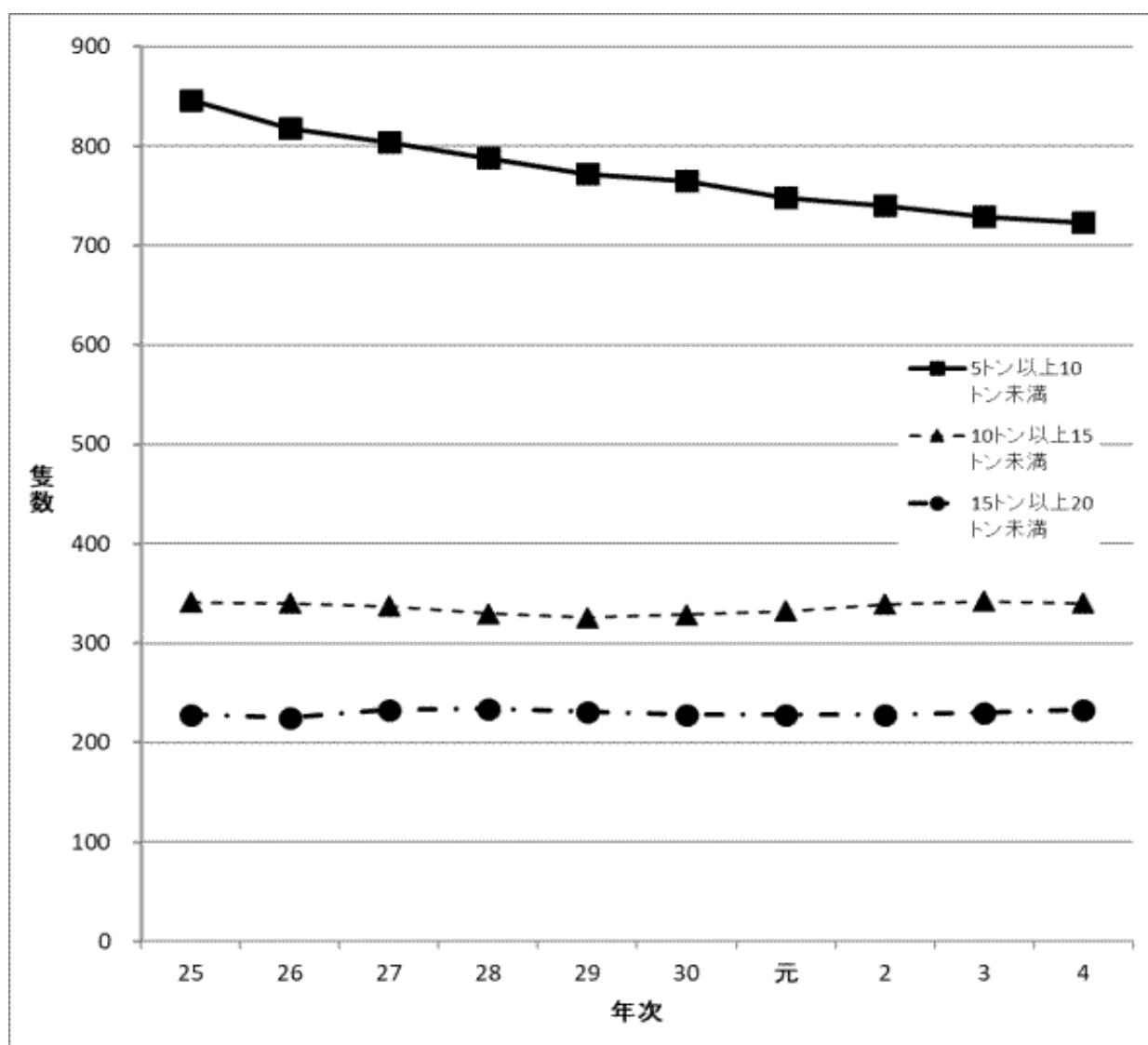
年次	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
小計	8,636	8,335	8,078	7,840	7,684	7,463	7,178	6,976	6,815	6,668
1トン未満	3,517	3,371	3,258	3,159	3,085	2,960	2,844	2,747	2,681	2,609
1トン以上3トン未満	3,290	3,191	3,119	3,027	2,994	2,924	2,824	2,763	2,713	2,662
3トン以上5トン未満	1,829	1,773	1,701	1,654	1,605	1,579	1,510	1,466	1,421	1,397



5トン以上20トン未満の海水動力漁船の推移

(単位:隻)

年次	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
小計	1,415	1,383	1,374	1,352	1,329	1,322	1,308	1,307	1,301	1,296
5トン以上10トン未満	846	818	804	788	772	765	748	740	729	723
10トン以上15トン未満	341	340	337	330	326	329	332	339	342	340
15トン以上20トン未満	228	225	233	234	231	228	228	228	230	233



20トン以上の海水動力漁船の推移

(単位:隻)

年次	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
小計	57	58	53	48	45	44	43	41	39	37
20トン以上50トン未満										
50トン以上100トン未満	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
100トン以上200トン未満	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
200トン以上	53	54	50	45	42	41	40	38	36	34

